

第 1 2 9 回(令和4年7月)情報処理技能検定試験(データベース) 4 級問題

<問 題>

- 各テキストデータ（日本語シフト J I S、C S V 形式）を使用して<テーブル定義>を基にテーブルを作成し、<処理条件>に従って<出力例>のような表を完成し、印刷しなさい。
文字は左揃え、数値は桁揃えとし、3 桁ごとにコンマをつけること。
- テキストデータは DB4 フォルダ内のデータを使用する。
- 試験時間は 2 0 分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<テーブル定義>

社員マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	社員 C O	長整数型	11
	名前	テキスト型	岡田 真紀

※社員マスタ.csv の 1 行目は項目名とする。

売上テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	売上 C O	長整数型	101
	社員 C O	長整数型	15
	売上額	長整数型	61100

<処理条件>

売上額が 8 万円以上の一覧表を作成する。

- それぞれの社員 C O を関連付けしなさい。

<出力例>のとおり、それぞれの項目を選択しなさい。

売上額が 80,000 以上を抽出しなさい。

[処理結果件数：5 件]

- 表を作成しなさい。

表題は“売上額一覧表（8 万円以上）”とする。

データの並び順は売上額の降順とする。

売上額は通貨表示とし、表の形式は<出力例>のとおりとする。

<出力例>

売上額一覧表（8 万円以上）			
売上 C O	社員 C O	名前	売上額
139	17	森 幹久	¥91,300
		}	
125	16	宮浜 奈美恵	¥80,000

第 1 2 9 回(令和4年7月)情報処理技能検定試験(データベース) 3 級問題

<問 題>

- 各テキストデータ（日本語シフト J I S、C S V 形式）を使用して<テーブル定義>を基にテーブルを作成し、<処理条件>に従って<出力例>のような表を完成し、印刷しなさい。
文字は左揃え、数値は桁揃えとし、3 桁ごとにコンマをつけること。
- テキストデータは DB3 フォルダ内のデータを使用する。
- 試験時間は 3 0 分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<テーブル定義>

商品マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	商品 C O	長整数型	11
	商品名	テキスト型	バスタオル
	単価	長整数型	1100
	仕入先 C O	長整数型	1

発注テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	発注 C O	長整数型	101
	発注日	日付/時刻型	2022/6/1
	商品 C O	長整数型	28
	数量	長整数型	32

※商品マスタ.csv の 1 行目は項目名とする。

仕入先マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	仕入先 C O	長整数型	1
	仕入先名	テキスト型	ルミタオル
	エリア	テキスト型	北山

※仕入先マスタ.csv の 1 行目は項目名とする。

<処理条件>

仕入先別の数量合計一覧表を作成する。

- それぞれの商品 C O・仕入先 C O を関連付けしなさい。
仕入先 C O・仕入先名・エリアごとに数量を集計（合計）しなさい。
数量の集計は“数量合計”とする。
[処理結果件数：5 件]
- 表を作成しなさい。
表題は“仕入先別数量合計一覧表”とする。
データの並び順は数量合計の昇順とし、表の形式は<出力例>のとおりとする。

<出力例>

仕入先別数量合計一覧表			
仕入先 C O	仕入先名	エリア	数量合計
2	三井便利屋	川名	228
	}		
1	ルミタオル	北山	1, 376

第 1 2 9 回(令和4年7月)情報処理技能検定試験(データベース) 2 級問題

<問 題>

- 各テキストデータ（日本語シフト J I S、C S V 形式）を使用して<テーブル定義>を基にテーブルを作成し、<処理条件>に従って<出力例>のような表を完成し、印刷しなさい。
文字は左揃え、数値は桁揃えとし、3 桁ごとにコンマをつけること。
- テキストデータは DB2 フォルダ内のデータを使用する。
- 試験時間は 3 0 分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<テーブル定義>

従業員マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	従業員 C O	長整数型	101
	名前	テキスト型	滝沢 修平
	時給	長整数型	1300
	店舗 C O	長整数型	18

※従業員マスタ.csv の 1 行目は項目名とする。

店舗マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	店舗 C O	長整数型	11
	店舗名	テキスト型	国宮
	エリア C O	長整数型	2

※店舗マスタ.csv の 1 行目は項目名とする。

勤務テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	従業員 C O	長整数型	101
○	勤務日	日付/時刻型	2022/5/1
	実働時間	長整数型	5

<処理条件>

時給を更新し、給与が 4 万円以上の給与一覧表を作成する。

- <従業員マスタ>の時給が 900 のレコードの時給を 950 に更新しなさい。
[更新件数：1 8 件]
- それぞれの従業員 C O・店舗 C O を関連付けしなさい。
従業員 C O・名前・店舗名・時給・エリア C O ごとに実働時間を集計（合計）しなさい。
実働時間の集計は“実働時間合計”とする。
エリア C O が 2 を抽出しなさい。
[処理結果件数：2 3 件]
- 従業員 C O ごとに給与を求めなさい。
給与＝時給×実働時間合計
給与が 40,000 以上を抽出しなさい。
[処理結果件数：7 件]
- 表を作成しなさい。
表題は“給与一覧表（4 万円以上）”とする。
データの並び順は給与の昇順とし、表の形式は<出力例>のとおりとする。

<出力例>

給与一覧表（4 万円以上）				
従業員 C O	名前	店舗名	給与	
120	田崎 実央	大浦	40,000	
	}			
117	影山 優一	須賀山	46,550	

第129回(令和4年7月)情報処理技能検定試験(データベース)1級問題

<問題>

- 各テキストデータ（日本語シフトJIS、CSV形式）を使用して<テーブル定義>を基にテーブルを作成し、<処理フロー>および<処理条件>に従って<出力例>のような表を完成し、印刷しなさい。
文字は左揃え、数値は桁揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- テキストデータはDB1フォルダー内のデータを使用する。
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<テーブル定義>

顧客マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	顧客CO	長整数型	101
	顧客名	テキスト型	小林商店
	担当者CO	長整数型	2

※顧客マスタ.csvの1行目は項目名とする。

商品マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	商品CO	長整数型	11
	商品名	テキスト型	ほうじ茶
	区分CO	長整数型	1
	単価	長整数型	900

※商品マスタ.csvの1行目は項目名とする。

担当者マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	担当者CO	長整数型	1
	担当者名	テキスト型	大山 勝

※担当者マスタ.csvの1行目は項目名とする。

区分マスタ

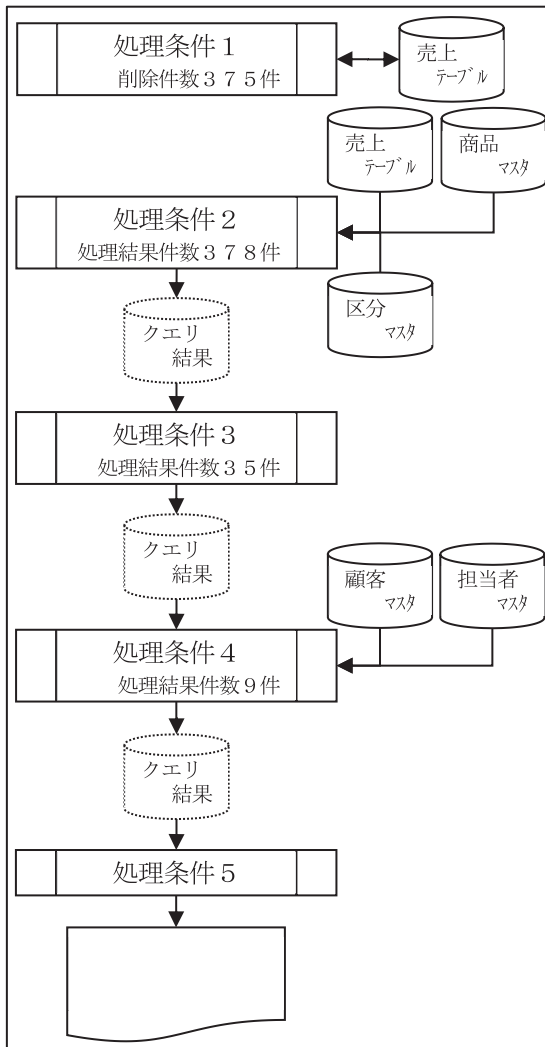
KEY	項目名	データ型	データ例
○	区分CO	長整数型	1
	区分	テキスト型	お茶

※区分マスタ.csvの1行目は項目名とする。

売上テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	顧客CO	長整数型	101
○	売上日	日付/時刻型	2022/1/11
○	商品CO	長整数型	23
	数量	長整数型	54

<処理フロー>



<処理条件>

3月以前のレコードを削除し、担当者別売上額一覧表を作成する。

- 売上日が2022/3/31以前のレコードを削除する。
- 顧客CO・売上日・商品COごとに売上額を求める。

売上額＝単価×数量

- 顧客COと区分ごとに売上額を集計（合計）する。
- お菓子が40,000以下を抽出する。
- 担当者CO・担当者名ごとにグループ化した表を作成する。

表題は“担当者別売上額一覧表（お菓子4万円以下）”とする。
データの並び順は担当者COの昇順でお茶の降順とし、表の形式は<出力例>のとおりとする。

<出力例>

担当者別売上額一覧表（お菓子4万円以下）

担当者CO	担当者名	顧客名	お茶	お菓子	セット
1	大山 勝	シンコー	365,650	20,800	58,500
		プライム	114,800	18,400	118,500
3	亀谷 進	イースト	446,900	37,800	587,500
		伸和	226,150	40,000	63,000